

**事業名 古文書解読講座**

**目的** 古文書解読を通じて「文書等」の保存について、啓発（意義や方法）・普及を図る。「文書等」を教材とし、新潟県や県内各地域の歴史に対する理解を深める学習機会を県民に提供する。

**実施主体** 新潟県立文書館

**参加対象** 一般県民

**参加者数** 143名

**回数** 春季・秋季とも5回      **日数** 春季・秋季とも5日

**時間** 春季・秋季とも10時間

**場所** 春季：サンラックおぢや（小千谷市） 秋季：新潟県立文書館大研修室

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	6/13・20・27・7/4・11 13:30～15:30	古文書解読講座（初心者向け）	新潟県立文書館職員
	内容・方法	県内各地域に残された近世・近代文書をテキストとして用い、文字の解読・時代背景や関連事項の解説を行った。あわせて、文書の扱い方や保存の意義とその実際についても説明した。	
2	10/1・8・15・22・29 13:30～15:30	古文書解読講座（初心者向け）	新潟県立文書館職員
	内容・方法	県内各地域に残された近世・近代文書をテキストとして用い、文字の解読・時代背景や関連事項の解説を行った。あわせて、文書の扱い方や保存の意義とその実際についても説明した。	

**成果**

- ・ 当講座初めての参加者が例年に比べ多く、古文書解読に興味を抱きはじめて県民にとって初めての学習機会を提供できたのではないかと考えられる。特に秋季講座では募集定員を大きく上回る応募をいただき、当講座に寄せる関心の高まりが感じられた。
- ・ 講座後のアンケート結果から、解読だけでなく時代背景等の懇切丁寧な解説をも含む講座内容が高く評価されていることが伺えた。

**課題**

- ・ 特に秋季では予想を上回る申込者数により、受講希望者全員に学習機会を与えることができなかったため、講座回数・会場・定員等を再検討し、できるだけ多くの県民の要望に応えることのできる講座を設定したい。

**問合せ先** 新潟県立文書館（担当：田辺芳春） TEL：025-284-6011